

平成29年10月1日

平成28年度熊本電子ビジネス専門学校 学校関係者評価結果

1 学校の教育目標

本校の三綱領である「進取」「明朗」「誠実」を教育理念の根幹におき、理事長、校長を中心とした指導体制のもと、スローガンに、時代を生き抜く「高い専門性」と「豊かな人間力」の育成を掲げ、全教職員が一丸となって、日々の一つひとつの教育活動を着実に実践し、常に先を見通す論理性や人間の機微がわかる感性を養い、総合力に富む真の意味で社会に貢献できる人材を育成する。

2 学校関係者評価委員会

- (1) 開催日 平成29年7月28日(金)
- (2) 時間 午後1:30～午後3:00
- (3) 場所 熊本電子ビジネス専門学校 A303教室

(1) 教育理念・目標

学校関係者意見等	○少子化に伴う18歳人口の減少に対して学校の将来像をどのように抱いているか。
今後の改善等	○今後も選ばれる学校を目指して高い専門性と豊かな人間性を柱に他校にない特色を打ち出していきたい。

(2) 学校運営

学校関係者意見等	○教職員の研修はどのような内容で実施されているか。
今後の改善等	○全体の取り組みとしては、年2回、学期の始まりに外部講師を招いて本校教職員を対象に講演会を開催し、高等学校における指導内容や現状の理解に努めている。さらに、教員については学生の指導力向上並びに各学科の専門性に応じた研修に力を入れている。今後も教員の技術研修を含め、意識改革とともに一層教職員の資質向上に努めていきたい。

(3) 教育活動

学校関係者意見等	○社会のニーズを捉えた人材教育を実現していただきたい。また、学生には学業に影響のない範囲でアルバイト等を通して社会と関わる経験をさせて欲しい。
----------	---

今後の改善等	○専門学校は社会に一番近い高等教育機関であることを恒に念頭に置き、より実践的な教育を目指さなければならぬと考えている。また、アルバイト等は学んでいる内容と直結している内容についてはこれからも勧めたい。
--------	--

(4) 学修成果

学校関係者意見等	○就職活動の指導並びに早期離職者への対応はどのように行っているか。 ○退学者の状況は改善されているか。
今後の改善等	○むやみに就職率アップを追うことはない。大切なことは個々の学生に適した職に就けるように指導することであると考え。また、早期離職をする学生は、現場に適応できないことから離職につながるケースも少なからずある。学生には卒業後も色々な面で必ず相談に来るように指導している。 ○退学率についてはここ数年減少傾向にある。本年度の前期までは退学者はいないが、これから後期に入ると目標を見失いがちになる学生がでてくる可能性があるため、保護者との連携を深めながら学生の適応指導に努めていきたい。

(5) 学生支援

学校関係者意見等	○経済的に厳しい学生への支援はどのようになっているか。
今後の改善等	○従来からの支援制度を含め、既卒者向けには専門職業訓練給付金等の公的な支援制度も拡充してきた。今後も社会の状況に応じた本校独自の支援体制を確立していきたい。

(6) 教育環境

学校関係者意見等	○震災からの施設・設備の復旧状況はどのようになっているか。 ○自然災害等並びに緊急事態に対する体制・指導はどのようになっているか。 ○コンピュータ等の施設・設備の今後について
今後の改善等	○校舎の復旧工事は本年10月までに終了予定である。その他にメンテナンスが必要な箇所が見受けられるので今後も計画的な整備を行って行きたい。 ○教育活動を行う上では安全第一を最優先している。休講等の諸連絡は、学校のホームページ並びにクラスの連絡網を使い行っている。自然災害等は、局所的に異なる場合があるので普段から自らが適切な判断ができるように指導している。 ○コンピュータの更新については、カリキュラム内容を考慮のうえ実施している。また、コンピュータネットワーク等のインフラについては、より適切な環境構築への見直しを行っている。

(7) 学生の受入れ募集

学校関係者意見等	○オープンキャンパスへの参加が減少しているが、その対策はどの様に考えているか。
今後の改善等	○ネット社会が進みわざわざ学校まで出向かなくても情報が入るため参加者が減少していることも一つの原因でもある。しかし、情報についてはさらなる発信力が必要だと考えている。学校へ来ないと分からないことも多くあるので、今後もオープンキャンパス等の内容に工夫をこらしより多くの参加者を募りたい。

(8) 財務

学校関係者意見等	○在校生数の減少により財政基盤は安定していると言えるのか。
今後の改善等	○財政基盤の安定化は、学校運営の将来に関わる重要事項である。そのためにも、安定的な学生確保、適正な予算執行等、社会に対する明確な説明責任を果たせるよう一層取り組みたい。

(9) 法令等の遵守

学校関係者意見等	○法令等の遵守、運営は適切であると思われる。
今後の改善等	○コンプライアンスの問題はそこに関わる人間の意識の問題である。そのことを踏まえ、今後も職員の意識向上を含め、組織全体で取り組むべき問題だと認識している。